

非透析患者と比較した透析患者に対する 経カテーテル大動脈弁留置術（TAVI）の短期成績の検討

済生会熊本病院では、医学の発展のため患者さんの診療情報等を使用し、本研究を実施しております。ご質問や利用停止等のお申し出は、「問い合わせ先」へご連絡下さい。

研究の目的と方法

経カテーテル大動脈弁留置術（TAVI）の適応が、日本では2021年2月から慢性透析患者さんにも拡大されました。これまで外科的手術が高リスクのため侵襲的な治療を受ける事ができなかった透析中の患者さんにとっては新たな治療選択肢となりましたが、安全性や有効性が担保できるかはまだ十分にはわかっていません。そのため、当院における慢性透析患者に対するTAVIの初期成績について検討します。研究の方法は診療記録からTAVIにおける手技内容や手技成功などを確認し、術後の心エコーデータから人工弁機能について評価を行います。また院内死亡の有無や30日死亡の有無についても確認し透析患者と非透析患者で予後がどのように異なるのかを検討します。研究のために新たな検査や受診をお願いすることはありません。

研究の対象となる方

2021年03月01日～2022年7月31日に当院でTAVIを受けられた方

使用する試料・情報

- ① 年齢・性別・身長・体重・既往歴などの基本情報
- ② 入院期間、転帰
- ③ 手術リスクスコア、採血データ、心エコーデータ、手術情報、合併症の有無、30日予後などの診療情報

研究予定期間

研究実施許可日～2023/03/31

個人情報の取り扱い

研究情報は、許可された研究者のみが使用します。研究成果を学会等で発表予定ですが、個人が特定されないよう氏名等を削除した情報や集計結果を用いますので、プライバシーは守られます。

[研究の情報管理責任者] 循環器内科 神波 裕

[当院の個人情報管理責任者] 院長 中尾浩一

研究への協力について

研究目的にご自身の診療情報等を利用されることを希望されない場合は、研究対象とせず、利用を停止すると共に、収集した情報等も可能な限り削除します。本研究への協力は患者さん治療とは関係が無く、ご協力いただけない場合も患者さんに不利益が生じることはありません。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、関連資料を閲覧することが出来ます。

問い合わせ先

済生会熊本病院 循環器内科 神波裕

住所：熊本市南区近見5丁目3番1号 電話：096-351-8000(代表)